

# 移動販売

## (株)とくし丸のノウハウ提供による個人事業主の移動販売

～地元スーパーと連携した移動販売の全国展開～

### 1 概要

株式会社とくし丸は、移動販売の継続的経営が可能な運営ノウハウを開発し、商品を供給する地元スーパー、移動販売の個人事業主(販売パートナー)と連携して、軽トラックで高齢者の自宅前などで移動販売を行う取組を実施している。

### 2 背景ときっかけ

80歳を過ぎる代表の母が買い物のために車の運転をする姿を見て、しんどそうで危ないと思ったのが取組のきっかけ。また、車を持たない近隣の高齢者と一緒に買い物に行った際、買える時に買っておかないという不安感から手当たり次第に買い物をする光景を見るなど、地域の高齢者が買い物に困っている現状を知った。2011年に買い物困難対策の事業化の調査を始めたところ、商品を玄関先に持っていく、その場で買ってもらう移動販売が最も適していると判断し、2012年から徳島県において取組を開始した。

### 3 取組の内容

#### 1. (株)とくし丸による運営ノウハウの提供等の支援

(株)とくし丸は、地域の高齢者宅を個々に訪問し、移動販売車が来てほしいか聞き取りを実施する。そのうち来訪を希望されるお宅を1軒ずつ結び、1日当たり50軒程度を回るルートマップを作成している。また、販売パートナーには、お客様への接し方やレジ打ちの研修など運営に係るノウハウを提供しサポートしている。

#### 2. 販売パートナーによる商品販売

販売パートナーは、地元スーパーから商品提供を受け、軽トラックにより1つのルートについて週2回の移動販売を行っている。なお、商品は300品目で約1,000点で刺身、精肉、総菜、野菜、コメなどの食品のほか、トイレトペーパーなどの日用品を扱っている。



## 4 取組の効果

- 個人事業主である販売パートナーの募集は、地域における雇用の維持や新たな事業にチャレンジできる環境の提供にもつながっている。
- 徳島県と「高齢者等の見守り活動に関する協定」を締結し、移動販売を行う際に高齢者の生活上の相談に応じたり、単身高齢者等の異変に気づいた場合、地域の民生委員などと連絡を取り、市町村や警察に知らせており、地域における安全・安心にも貢献している。
- 商品を提供する食品スーパーにとっては、店舗の来店地域外のお客を新たに開拓することにもつながり、移動販売の売上実績が店舗売上実績に加算されることとなる。

## 5 取組上の工夫

- 消費者には店頭価格より1商品当たり10円を上乗せで支払ってもらうことにより、事業として採算が合い持続可能なビジネスモデルとしている。
- 移動販売車は午後5時までの運行としており、売れ残った総菜は、スーパーの店舗で割引をして販売しているため、商品の売れ残りロスが発生しない仕組みとしている。
- 地域で運営されている商店の半径300メートル内では営業を行わないこととしており、地元商店との共存共栄を図っている。

## 6 今後の展望

移動販売を行う販売パートナーは着実に増え、徳島県内では、現在10台が運行している(平成26年8月現在)。この他、京都府、高知県、東京都等で食品スーパーとの提携を進め、取組を順次拡大しており、この取組を全国に展開していくことを目指している。



【問い合わせ先】 株式会社とくし丸  
住所：徳島県徳島市南末広町2-95 あわわビル4階  
電話：088-612-7028